

第2次試験（専門試験Ⅱ）国際捜査Ⅰ類

国際捜査Ⅰ類の専門試験Ⅱは、次のような傾向の問題が出題されます。

試験問題や内容の指示、質問などは全て各言語で行い、日本語は一切使用しません。

【出題傾向1】（一問一答）

日常生活、身の回りのこと、本試験への応募動機など、平易な質問に対する一問一答を行います。

【出題傾向2】（設定された状況でのロールプレイ）

道案内、交通事故などの状況説明といった基本的な警察関連業務、また、時事的な話題などにおけるロールプレイを実施し、面接官とのやりとりの中で、与えられた場面・課題に対する問題解決や対応方法について、各言語を使用し表現します。

【出題傾向3】（リスニング及び要約）

面接官が各言語で読み上げる文章を聞き、その内容を要約します。